

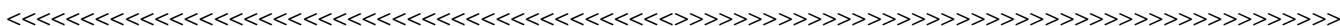
JLTF 富山県支部だより

JAPAN LADIES TENNIS FEDERATION TOYAMA REPORT 2006年 No.14



日本女子テニス連盟富山県支部

<http://jlftoyama.web.infoseek.co.jp/>



テニスが私にくれたもの

鈴木則江

6月のルール講習会を担当した折には、貴支部役員の皆様
に大変お世話になりました。

若い頃はスポーツに縁のなかった私が、ボールを打つ爽快感に魅せられ、いそいそとコートに通って10年近く経った頃のこと。ある大会に審判員として借り出され、さらに7年後、国際テニス連盟公認審判員資格（ホワイトバッジ）を取得してからは、大会を支える一員としての活動が一気に増えたのです。



選手として女子連の試合に出ただけの頃には想像もしなかった程、多くのことを学ぶ機会を得て、その間に蓄積された経験と知識は貴重な財産となりました。

「心が動けば、体が動く。」と言いますが、逆もまた真なり。テニスに関わる活動をすることによって、素晴らしい人達との出会いがあり、その方達の力によって、今の私があることを思わずにはいられません。テニスは私を成長させる原動力となった「人々との出会い」を運んでくれたのです。



全国レディース大会

富山県広報

日本女子テニス連盟 福井県支部 山本真津美



高野 里美

「もうだめかも...」「絶対勝つんだ!」その思いが交錯するなか、必死でボールを追い駆けていた県予選。今思い出しても胸が痛くなる程の苦しい試合。よく勝ち残れたものだとつくづく思います。決して若くはない2人が、こつこつと練習をしてきた事への「努力賞」というご褒美だったのかもしれませんが。そしてなによりも、ペアがいつも隣で私を引っ張り、励まし、辛抱してくれたお陰です。本当にありがとう。

全国大会には3度目の出場となる今回は、さらにこの大会の重要さと県の代表としての責任を強く感じ、なんとか結果をだしたいと挑んだのですが、残念ながら全国の壁は厚いものでした。悔いも残りしましたが、県外のNO.1選手と戦える貴重な体験ができたことに感謝し、これからのプラスにしたいと思います。これでレディースは卒業ですが、新たな目標に向かって、焦らずゆっくり楽しみながらやろうと思います。

最後になりましたが、関係者の皆様、応援して下さいました皆様、本当にありがとうございました。

中川真貴子

レディース1回目、何も分からず試合開始。アレ?思ったより良いゲームができそう、楽しい!!と...ドロップ失敗。レディース2回目、体が軽い、いつもの自分じゃないみたいに動ける、と...スマッシュ失敗。3回目、相手はすごいストローカー、あれこれ考え、なんとかジュースまではいける。けど、後1ポイントが...あの1本が!!あと1本が!!いつもの負けるパターン、これが実力と思い知らされる。

そんな私も1つだけ満足できたのは試合で弱音を吐いてはパートナーに励まされ、慰められてばかりだったのに、1度も弱気にならず思いっきりプレーできたことです。暑い夏に、あちこちヒメーをあげる我が身にムチ打って練習を続けられたのも、同じ目標に向かって共に頑張っていけるパートナーがいて、たくさんのアドバイスをくださる先輩方々の助けがあったからこそでした。貴重な体験をさせてもらいました。ありがとうございました。

P.S.これからの代表選手の方々の実力発揮を願っています。

福井県支部ホームページ管理人の山本です。福井県支部HPを開設し約2年が経ちました。先に開設されていた富山県の担当の方には先輩として御指導を頂き、その節はお世話になりました。作業が終わっても熟睡出来ぬ夜を過ごした事が懐かしく思い出されます。最近ではHP管理者同士、情報交換が出来るようになり、北信越大会結果等がすぐ入手出来るのでとても助かります。



これからも宜しくお願いいたします。さて昨年は女子連の大会ではありませんが「日本スポーツマスターズ富山2005」に参加させて頂き、久しぶりに岩瀬コートに行きました。自分のテニス活動が年々減りつつある中、結果は散々でしたがテニスをもう少しやりたいと思わせてくれる大会でした。またどのように生涯スポーツのテニスと少しでも長く関わって行けるかと、自分自身のテニスを見つめ直す事が出来、富山に行ってよかったと思っております。年々、年齢や環境によってテニススタイルが違って来ていますが、いつでもテニス仲間との交流が出来て幸せです。最後に富山県HPも素敵ですが、たまには福井県HPも覗いて見て下さい。

2005年をふり返って

村田あゆみ

中学の時、“エースをねらえ”の緑川欄子にあこがれ、ソフトテニスを始めたのが(硬式テニス部はなかった...)私のテニスとの出会いです。それから24年、元気で楽しい仲間、コーチに巡り合い、テニスを続けられる幸せをしみじみ感じるこの頃です。昨年は桑名杯北陸大会で優勝する事ができ、とても満足しています。今だから言えますが、ペアの毛呂さんの1本しかないラケットのガットが切れた時はどうなる事かと思いました!でも、あのアクシデントのおかげで肩の力がぬけ、プレッシャーをやんわりかわせたのかなあとおかし



くなります。今ではよい思い出です。

さて今年は、自分のカラダを生かし、パワーのあるダイナミ

ックなテニスを、デコポココンビの毛呂さんとのコンビネーションで展開したいと思っています。皆さん、辛口のアドバイス大歓迎です!よろしくお願いします。

「明日の試合は何を着る？」

岩田佳代子

ペアを組んで7年間、試合の前に私たちが必ず交わす会話です。初めて女子連の試合にペアのウェアを着て出たとき、周りからの「あらっ！ペアのウェアね、可愛い！！」との声にすっかり調子に乗った私たちは常にペアのウェアで戦ってきました。7年経って改めてウェアを見直してみると、それぞれにたくさんの思い出があります。私たちにとって数々のペアのウェアは嬉しいこと、悔しいこと、楽しいことがいっぱい詰まった宝物です！！

ずっとペアのウェアを着てきた私たちは、昨年「ピンクリボンレディーステニス大会」で「ベストドレッサー賞」という褒美をいただきました。

7年目に初めてトライした禁断のピンクのウェア・・・意外に好評だったことに気をよくした私たちは、これからもずっとペアでいろんなウェアを着て皆さんの目を楽しませたいと思っています。

今年はウェア選びと同じくらい真剣に試合に取り組み、少しでも上を目指して2人で頑張っていくつもりです。



頭の先から脚の先までピンクで揃えちゃいました！

私たちデビューしました！

佐伯 麻里(高岡RTC)

久しぶりの試合に参加し緊張しましたが、とても楽しく、もっとうまくなりたいとよくもでてきました。

松本 美和(魚津TA)

楽しみながらケガをせず試合ができてよかったです。もっと練習して次も頑張ります！

有沢 裕子(FFTC)

富山へ戻って4年目になります。やっと、ここでの生活も落ち着き女子連の試合に出られるなんて夢のようです。

長谷川 貴代子(魚津TA)

羽柴 節子

桐井 真佐子(大林TC)

伝統ある日本女子テニス連盟富山県支部の一員に加えていただき光栄に思います。立派な諸先輩方にこれから続いていけるよう頑張りますので宜しくお願いします。

宮本 照代(ジェイフレンズ)

吉井 詩子(魚津市TA)

いろんな大会に参加させていただき、テニスを楽しみたいと思います。



豊田 時子(ロコモーション)

デビューは一度も勝てずもっとテニスが上手になりたいと思いました。今後ともよろしくお願いします。

戸崎 順子(大林TC)

初めてで緊張しますが、とにかく楽しくやろうと思います。

倉 和子(大林TC)

本当に初めてです。楽しみに来ました。

浜屋 京子(富山TA)

以前にも富山に居たことはありましたが、こちらでテニスをするのは初めてです。若くないのですが、よろしくお願いします。

銚井 礼子(m club)

試合見るのもプレイするのも大好き！もっともっと上手になりたいです。よろしくお願いします。

松原 みどり(高岡ロイヤル)

初めての8ゲームの試合でしたが、6ゲームの試合とちがい、とても勉強になりました

吉田 孝子(レインボーTC)

試合は緊張してなかなかおもいきったプレーができませんでした。もっと練習しないとだめですね。でも楽しかったです。

加賀 香代子(レインボーTC)

今回は初戦敗退でとても残念です。

来年こそは1勝できるようにがんばります。

伊藤 紀子さん、筏井 理佳さん

39度の熱で残念ながら参加できなかったそうです！



この人について

高田恵子



<プロフィール>

テニス歴：25年

血液型：B型

趣味：テニスオンリー

家族：ご主人とそらちゃん

自己分析：好きなことに没頭、
それ以外は適当なことも...

<夢>健康でずっとテニスがしたい ご主人と4大会をまわりたい

<テニスの魅力>長い間続けても、やり足りない。奥が深い

<ワンランクアップ・アドバイス>

- ・ 最後まで諦めずにボールを追う
- ・ 相手の動きを読んで動く
- ・ 相手をよく見て、得意不得意を見抜く



私も応援しましたワン！

<会員へのメッセージ>

テニス環境がいいので、もっといっぱい練習をして、外の大会にもチャレンジしてほしい。一步踏み出すことが大切

<テニス人生で印象に残ったひとコマ>

全国レディースに出場するのに、兵庫県で予選5日間を勝ち抜いて代表になったこと、そして、大会前に、OB・OGの方々と広い兵庫県のいろいろな会場で練習を重ねたこと

<インタビューの印象>

外から拝見すると、可愛い雰囲気。しかし、出てくる言葉は、チャレンジ精神溢れ、すごく前向きな方でした。毎日好きなことに没頭しているという言葉に幸せ感漂う、可愛さと強さを兼ね備えた女性でした。

みんなで楽しくテニスを！！

最上久美子

今年も夢中で過ごした1年ですが、振り返ってみれば支部行事に加え富山県テニス協会からの要請を受けての「環日本海インターハイ・北信越国体・日本スポーツマスターズ2005」の運営や審判等で多くの会員にお世話いただきました。また、それらの大会に備えて本部から鈴木則江指導員を派遣いただき、ルールやS.C.Uをご丁寧に指導いただきました。会員の皆様にも有意義なテニスライフを送っていただくためにルールとマナーをしっかりと学び、沢山の行事に参加していただきたいと思っております。楽しかったと思っただけのように来期も役員が一丸となって頑張っていきたいと思っております。益々、富山県支部が活気ある支部に発展していきますように、ご支援をよろしくお願いいたします。

委員会から

総務委員会

今年度も大会のお手伝いをサークルの方々に快く引き受けて頂きご協力いただきました。ありがとうございました。18年度も会員の皆様と共に大会を盛り上げて行きたいと思っております。ご意見、ご要望などありましたら、どんどんお聞かせ下さい。沢山の皆さんの大会参加をお待ちしております。女子連入会は即時受付しています。入会お待ちしております！

普及委員会

5月17日(水)毎年恒例のレディースデーを行います。テニスを通して若い方から経験を積んだ方のふれあいの場としてゲームやガレッジセールで楽しい一日を計画したいと思っております。女子連テニススクールを6月水曜日、4回予定しております。初心者の方歓迎です。ぜひ参加してください。

競技委員会

ドロー会議は今まで理事の方の出欠は自由だったので、なかなか出席していただけませんでした。そこでドリーム大会のドロー会議に集まいただき、どのように行われているかを見て、意見を出していただく事になりました。たくさんの方々に出席していただき、色々な意見を聞いてドローに繁栄出来たと思います。これからも理事の方々の意見を組み込んで、ドロー作成をしていきたいので、会議にできるだけ出席していただけるとありがたいと思います。協力よろしくお願い致します。

ベテラン委員会

タンポポ杯、五月の会、Team30-0レディーステニスには県内及び県外からも多数参加いただきありがとうございました。今年はさらに内容を充実させテニスの和を広げていきたいと思っております。つきましては、もっとより良いものにするために、皆様のご意見をお寄せいただきたいと思っております。今年もフェニックスの練習会を行います。練習後ゲームも折り込んでおりますので、ぜひ多数参加ください。

web情報 JLTF 富山県支部

HP アドレス

<http://jlfttoyama.web.infoseek.co.jp/>

eメール toyamajlft@yahoo.co.jp

携帯掲示板 <http://ktako.jp/T-JLTF>

編集後記

本部の鈴木則江さん、福井県支部の山本真津美さんはじめ、原稿をお寄せ下さった方々に心より感謝しております。直接インタビューさせていただいた高田さんの「健康でテニスがずーとしたい」という言葉にレベルは違っても同じ思いを持ちました。もう1年、支部たよりを担当させていただきますので、次回もまたご協力お願い申し上げます(余川)